

# 学生のグローバル化を図る学内環境整備

～本学国際学生寮での取り組み～

早稲田大学 学生部事務副部長  
兼 レジデンスセンター課長  
廣瀬 剛



WASEDA University

# 本日のご説明内容

1. レジデンスセンターの設立経緯と役割
2. 本学の学生寮の概要
3. 国際学生寮W I S H (2014年3月オープン)
4. 質疑応答

## 【配付資料】

- ・パンフレット「学生寮のご案内2015」
- ・国際学生寮W I S H リーフレット



# 1. レジデンスセンターの設立経緯と役割



WASEDA University

# レジデンスセンター設立経緯と役割

- 優秀な留学生と地方学生のさらなるリクルートにおける宿舎確保が重要に  
⇒新たな学生寮建設への機運の高まり
- 旧中野警察学校跡地の払い下げが行われ、学生寮設置が決定（2007年）  
⇒学生寮は単なる住居ではなく、学生の成長の場として位置づけが決定
- 文部科学省の学生支援GPに採択（2007年度）  
プロジェクト名「異文化共生社会で生きる力を養う実践活動」  
日本人と留学生の交流事業及び学生寮における異文化理解の促進
- 田無学生寮竣工（2008年4月）  
⇒大学直営寮を新生のスタートアップを支援する位置づけを明確に
- 学生部学生生活課内に「学生寮デスク設置」（2008年12月）
- 学生部外局としてレジデンスセンターが開設（2010年1月）



## 2. 本学の学生寮の概要



# 早稲田大学直営寮・提携寮（2015年入学者対象【予定】）



【ご参考】 「学生寮のご案内2015」 p.3-4の学生寮一覧

# 早稲田大学直営寮とは①

- 早稲田大学が直接運営する寮（3寮）
  - ・ 中野国際コミュニティプラザ 国際学生寮WISH（男女別フロア）
  - ・ 東伏見学生寮（男子のみ）
  - ・ 市嶋記念千駄木学生寮（女子のみ）
- 住み込みの管理人、大学が選抜・研修したRA※、レジデンスセンターの連携で寮生をサポート

※市嶋記念千駄木学生寮にはRAの配置なし



\* これまで国際学生寮として活用されてきた田無学生寮は、国際学生寮WISHの完成に伴い、2014年度以降は体育各部部員を対象とした「田無紺碧寮」になりました。

## 早稲田大学直営寮とは②

- **独自の「Social Intelligence (SI) プログラム」を実施**  
(2013年度までは田無学生寮、2014年度からは国際学生寮WISHにて)
- **季節や文化に応じたイベントの開催**  
(お花見や七夕パーティなど)
- **スタートアップの位置付け**  
(入寮期間：4月入学者は2年間、9月入学者は1.5年間)

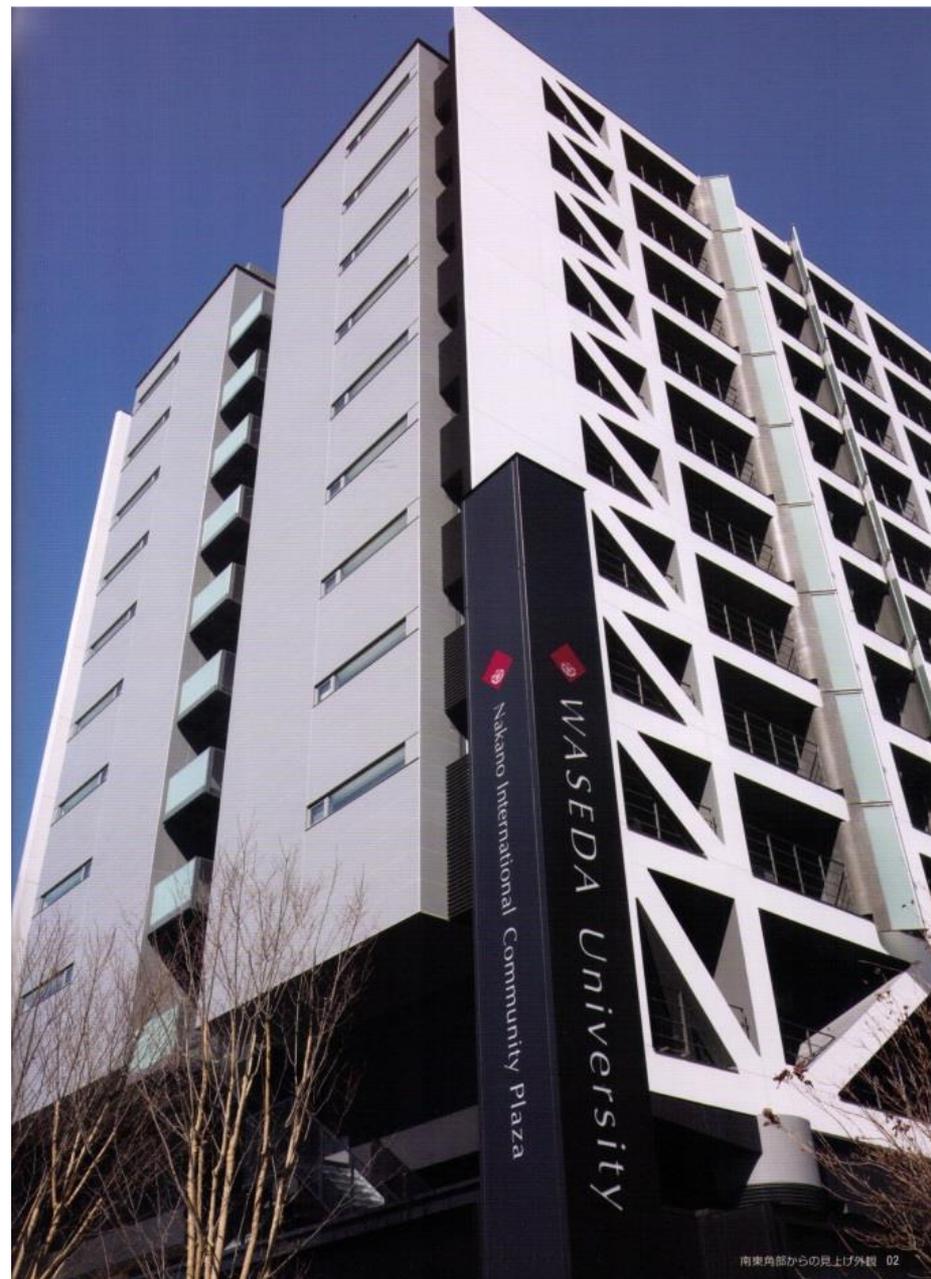


# 早稲田大学提携寮とは

- 早稲田大学と協力関係にある企業が管理・運営
- 早大生専用 【RA配置あり】
  - ・ W1D（男子・女子・男女別フロア） 全9棟
  - ・ エスポワール目白（女子のみ）
- 他大生も入居 【RA配置なし】
  - ・ 早稲田大学推薦学生寮（男子・女子） 全10棟



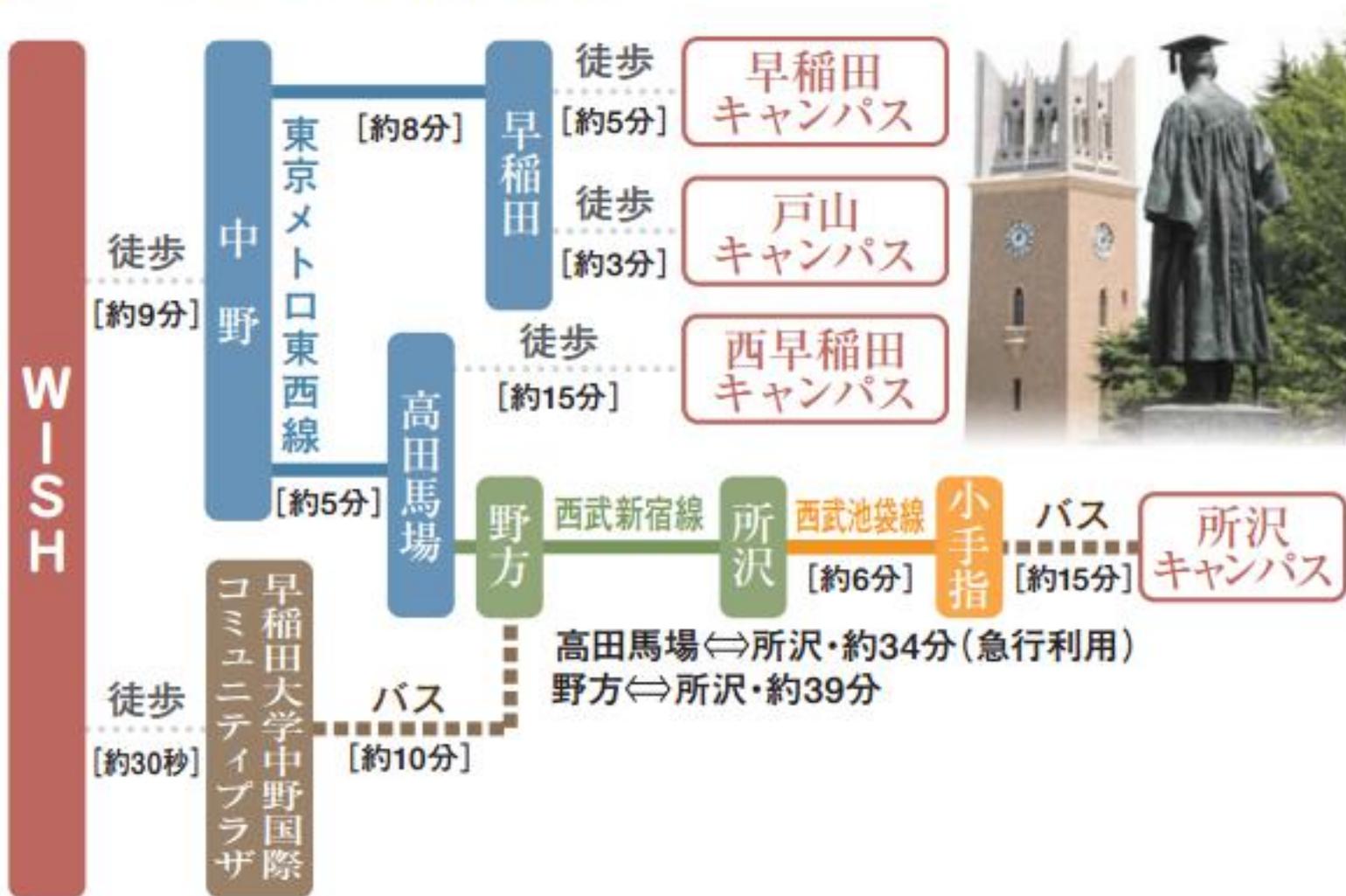
### 3. 国際学生寮WISH (2014年3月オープン)





MASEDA

# ■ キャンパスまでの所要時間



**\* 安全面より、通学には公共交通機関を利用することを推奨（自転車通学は推奨せず）。**



# 中野駅周辺マップ

## 2014年の中野駅周辺



中野四季の森公園



中野駅北口景観



中野駅北口



中野国際コミュニティプラザから中野駅周辺までの約16.8haは、2013年度に再開発されたエリアです。

# 周辺マップ



中野四季の森公園



中野駅北口



中野サンロード





WASEDA University

# ■ 中野国際コミュニティプラザ フロア構成

11階	女子フロア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 寮室(原則4人1ユニット)</li> <li>● 交流ラウンジ・交流スペースを兼ねたキッチン</li> <li>● 共同トイレ・シャワーブース・ランドリールーム</li> </ul> ※寮室は全室、プライバシーが守られた個室となります。	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold; color: #800000;">WISH</div> 学生寮施設
10階			
9階			
8階			
7階	男子フロア		
6階			
5階			
4階			
3階			
2階	<ul style="list-style-type: none"> <li style="margin-right: 10px;">● 共用施設(多目的教室、フィットネスルーム、音楽室、大浴室)</li> <li style="margin-right: 10px;">● 学生ラウンジ</li> <li style="margin-right: 10px;">● 寮室(男子)</li> <li style="margin-right: 10px;">● 寮運営事務室</li> <li style="margin-right: 10px;">● 会議室</li> <li style="margin-right: 10px;">● 管理人室など</li> </ul>		
1階	● 生涯学習施設 ● 店舗 ● 寮エントランスなど		
B1階	● 駐車場・駐輪場(一般用・寮生用) ● 機械室 ● 防災備蓄倉庫		

※フロアガイド詳細イメージ：「学生寮のご案内2015」 p.7-8 ご参照



## ■ 基本情報①

### 入寮資格

学部新生に限る。(留学生を含む。書類による選考あり。)

### 入寮期間

4月入学者……………2年間

9月入学者……………1.5年間

※留学以外の理由による途中退寮はできません。※入寮期間の延長はできません。

※入寮期間終了後の住まい探しサポートとして、本学提携会社が運営する学生寮の入寮費割引や一般賃貸住宅(アパート・マンション)の仲介手数料割引を用意しています。

### 定員

872人(内、RAが35名程度) 男子492名/女子380名

### 毎月必要な費用

・寮費(水道光熱費を含む)……………53,000円

※本来の月額寮費は63,000円(水道光熱費を含む)ですが、国際化に対する寮生の一層の意識向上と、経済的負担の低減を目的とした支援金(寄付金)により10,000円を補助し、実質月額寮費を53,000円とします。



## ■ 基本情報②

### 入寮時に必要な費用

- ・ 入寮費 (※1)…………… 60,000円 (9月入学者は45,000円)
  - ・ 保証金 (※2)…………… 60,000円
  - ・ 家財保険料 …………… 4月入寮:3,880円 /1年間  
9月入寮:2,910円 /0.5年間(翌年度は1年間分を徴収)
- ※保険料は若干の変動がある場合がありますのでご了承ください。
- ・ SIプログラム費用…………… 20,000円 (税別) /1年間
  - ・ ベッドマットカバー費 …………… 2,800円 (税別)

### 主な寮内規則

- 1 禁酒・禁煙
- 2 異性フロアへの立入り禁止
- 3 外来者の宿泊一切禁止
- 4 門限なし

- インターネット環境は大学が提供し、別途費用は発生しません。(ただし、大量データの通信が制限される等、大学のネットワークポリシーに準拠します。)
- 食事の提供はありません。(各階のコミュニティキッチンで自炊が可能です。)
- シャワールーム・トイレは各階で共用となります。





WASEDA University



WASEDA University



WASEDA University

# 入寮状況（国籍別）

国籍	割合 (%)
日本	74.9
韓国	8.6
中国	5.2
日本・アメリカ	2.5
台湾	2.0
アメリカ	1.2
マレーシア	0.7
シンガポール	0.5
インドネシア	0.5
日本・シンガポール	0.4
その他留学生	3.5

ほぼ全都道府県より入寮

25.1

## 【その他国籍】

カナダ、スウェーデン、ノルウェー、イギリス、フランス、タイ、ラオス、ペルー、香港の他、二重国籍（日本とカナダ・メキシコ・オーストラリア・韓国・イタリア、韓国とボリビア、タイとインドネシア、台湾とカナダ、フィリピンとイタリア、フランスとセネガル

来年の9月入学者の入寮で完成年度を迎え留学生比率向上予定

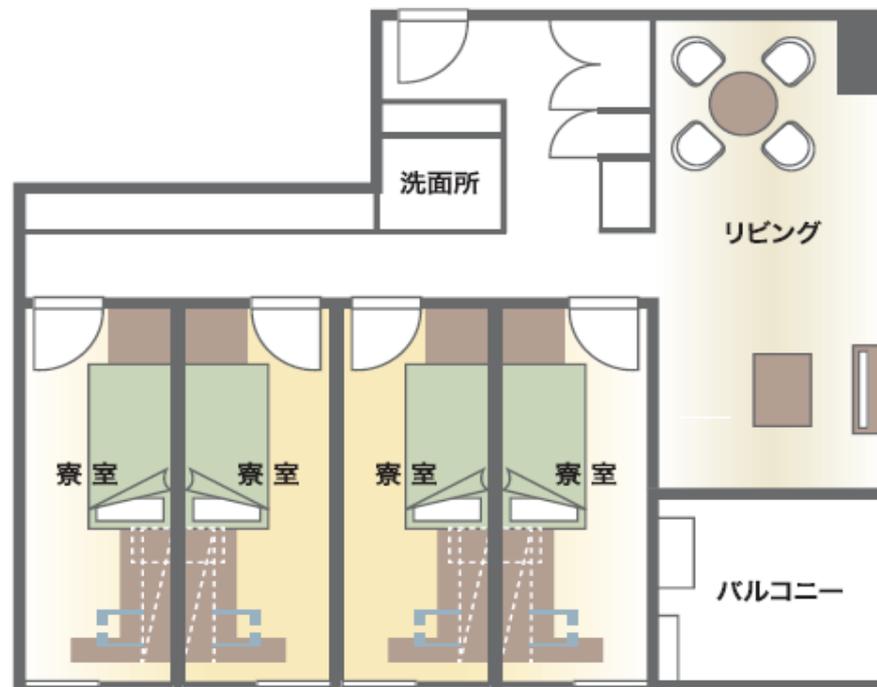


## ■コンセプト① 寮室は全室個室

スーツケースひとつで憧れの大学生活がスタート

### 個室内設備：

- ベッド
- ベッドマット
- エアコン
- ブラインド
- クローゼット
- 冷凍冷蔵庫(2ドア)
- 机(デスクライト・本棚付き)
- 椅子
- TV端子(※)
- Wi-Fi利用可



個室／8.6㎡ リビング／17.1㎡



# 寮室・リビング



## 全室個室

基本設備が完備され、  
スーツケースひとつで  
大学生活をスタートできます。



## ユニット内リビング

LED照明や気圧差による自然換気など、  
環境への配慮がなされています。



# ■コンセプト② 充実した共用施設

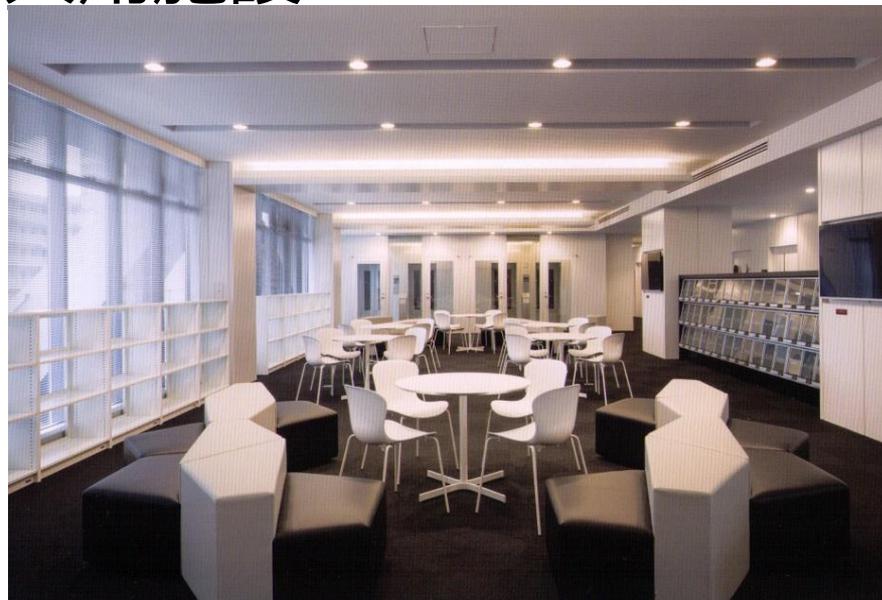
## フィットネスルーム

フィットネスマシン  
卓球台  
ヨガスペース

## 音楽室

大1室 小2室

## ラウンジ





WASEDA University

## ■コンセプト③ 地震時の揺れの抑制

### 中間層免震構造の設備による、地震時の安全性の確保

免震装置の設置により、通常の1.5倍相当の耐震安全性を確保。1階と2階の間の中間免震層に、5種類の免震装置をバランスよく配置しています。



▲ 積層ゴム



▲ 転がり支承



## ■コンセプト④ ハウスマスターやRAのサポート

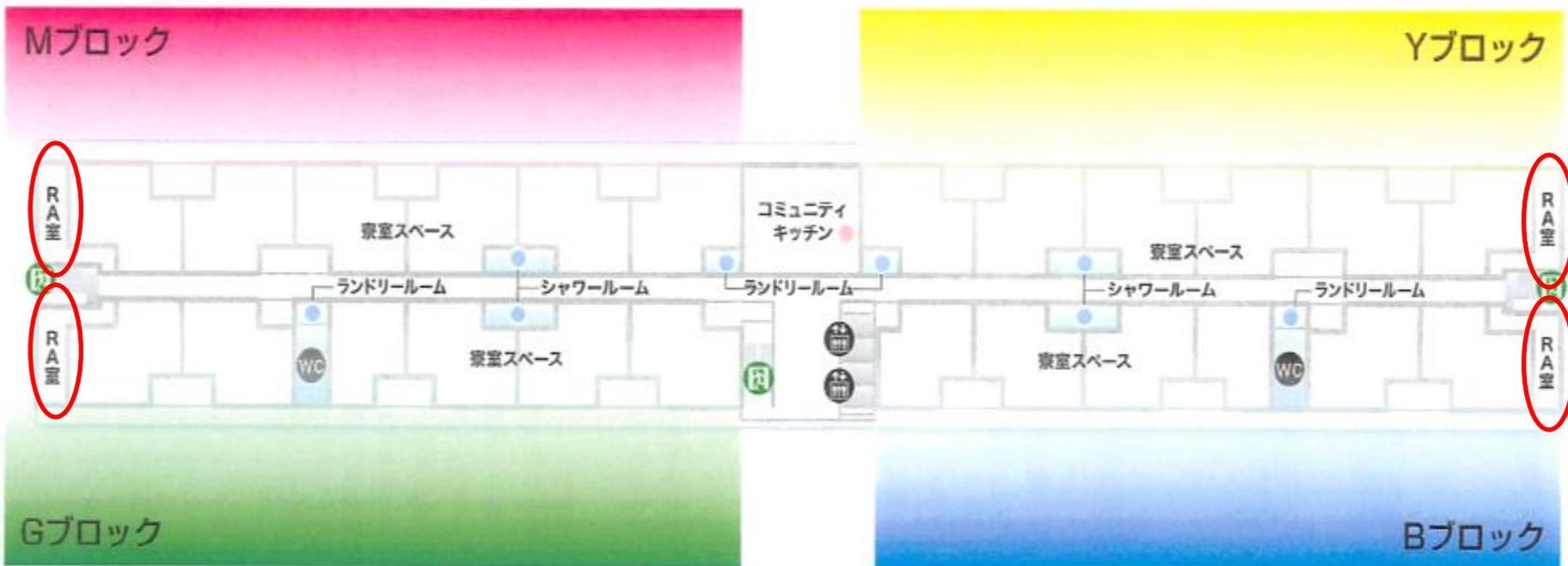
### 寮生をサポートする心強い存在

住み込みのハウスマスター(管理人)夫妻や24時間常駐の警備員、大学が選抜・研修した先輩寮生であるRA(レジデント・アシスタント)が、安心して快適な寮生活を送れるようサポートします。



ハウスマスター(管理人)夫妻





- 各フロア（定員95名）を4色のエリアに分け、各エリアにRAを配置
- 現在は9フロアに合計31名が配置されている（うち留学生4名、多重国籍2名）



# ■コンセプト⑤ SIプログラム

## 社会のニーズに応え得る人材となるために

### Self Motivation

「自ら考え、自ら行動し、他者と協働しつつ成果を出せる人材」となるよう、創造的課題解決力・コミュニケーション力など、社会人に求められる基礎的な能力をグループワークを通して実践的に養います。

### Global Communication

文化的背景が異なる人たちとどのようにうまく意思疎通を図ることができるかをmapsという概念を用いて、ロールプレイやケーススタディを通して英語を使って学んでいきます。

### Faculty Visit

早稲田の専任教員が学生寮を訪れ、プロの研究者としてわかりやすく話題を提供。幅広い分野にわたるアンテナは将来きっと役立ちます。

### Career Seminar

早稲田大学の約58万人の卒業生は様々な地域、多様な分野で広く活躍しています。後輩だからこそ伝えたいとおきのお話を、身近な先輩からうかがいます。

- 協力企業より先輩社会人をファシリテーターやアドバイザーとして派遣頂いています
- SIプログラム優秀者には海外研修等のアワードを予定（費用は一部を除き大学が負担）



# Social Intelligence (SI) プログラム

## SIプログラムの目指すもの

グローバル社会においては、文化的な背景も含め、多様なバックグラウンドをもったステイクホルダの間で問題に立ち向かってゆく論理的思考力はもちろん、主体性、課題発見力など様々な能力が求められます。簡単に結果がでない困難な環境でも、根気よく挑戦し続ける力が必要となります。

SIプログラムでは、大学の正課で得た知識・能力を最大限に活用するための訓練がグループワークで行われます。異なった国・地域、様々な環境で育った学生たちが集う早稲田の国際学生寮WISHで、かけがえのないチャンスと可能性を手に入れてください。

**重要**

授業期間中の月曜日～全曜日の19時00分～20時30分にSIプログラムを実施するWISHでは、寮生にSIプログラムの参加を義務付けています。寮生は各自の都合に合わせて各学期のはじめに選択した曜日(週1日)に必ず参加して頂きます。その点を十分に考慮の上、入寮申込みをしてください。  
また、SIプログラム費用(21,600円/年)が別途がかかります。 ©2015年度版SIプログラムの詳細は、今後変更になる場合もあります。

## 創造的課題解決力

### ● Self Motivation

社会から真に求められ、選ばれる人材とは? 「自ら考え、自ら行動し、他者と協働しつつ、成果を出せる人材」を目指して、本プログラムでは、創造的課題解決能力を養うため主体性・合意形成力・コミュニケーション力・モチベーションコントロールなど、社会人に求められる基礎的な能力をグループワークを通じて養います。

ディスカッションを中心としたグループワークに参加することで、議論に主体的に関わりながら、ディスカッションをリードする力が身につきます。

また、学生生活のなかで“あこがれの自分”をイメージすることで能力がさらに磨かれてゆきます。自らの学生生活をプロデュースするため、定期的に目標設定と振り返りの機会も設けます。学生生活の中でPDCA(Plan Do Check Action)のサイクルをまわすことで、“あこがれの自分”に一步步近づけることができます。

このプログラムに限らず、ステイクホルダと議論を展開するためには、コミュニケーション力が必須です。コミュニケーション力は課題解決のための問題点の共有や、議論のとりまとめの点でも重要ですが、その大前提となる信頼関係を構築するためにも欠くことができない能力です。相手を理解し、相手から理解され信頼されるためには、自らを客観的に知ることが第一歩となります。



## コミュニケーション力

### ● Global Communication

自分自身の立ち居振る舞いや態度、他人から見た自分の価値を理解しておくことはコミュニケーションを取る上で非常に重要です。特にグローバルな環境では、自分の常識が相手の常識とは異なるのです。本プログラムでは、「maps」というものさしで文化の差を測ります。単に異文化を理解するだけでなく、バックグラウンドが異なる様々な人々と、上向き意思疎通を図るための方法論を、「maps」を使いながらロールプレイやケーススタディを通して学んでゆきます。

◇「maps」とは文化の差異を測る次の3つの指標です。

Map1: "Socratic and Confucius Systems" 今日の東西の学校教育の基本筋をサラーは二人の思想から抽出しています。教育の伝統がプレゼンテーションやディスカッションスタイルへ与える影響を説明します。

Map2: "Low/High Context Communication" (低/高コンテクスト文化) 文化によって異なる「空気」の読み取り方やコミュニケーションの仕方、またそれ以外の対処方法を説明します。

Map3: "Appearance of (or) Equality" (外見の平等性) 外見の平等性について形式にこだわる文化は、文化によって異なります。上向きファースト・ネームで呼ぶことが普通である文化、全員の氏名にも上座がある文化、それ以外の対処方法を説明します。



### ● Introductory Japanese

来日間もない留学生が少しでも早く日本語の生活に馴染めるよう、事前に理解しておいた方がポイントが効率的・効果的に伝えます。言語構造や文化様式の違いの観点から見て行われる授業は、日本人にとって自分を見つめ直す良い機会です。また、日本文化の紹介や日本を学ぶ上での基本的な考え方も普及してゆきます。



## 多様な知識・経験の獲得

### ● Faculty Visit

早稲田大学では13の学部にあわって幅広い研究教育活動が行われています。学生の皆さんも正課授業で高い専門性を身につけることで。自分とは異なる専門分野を専攻する友人とも、知らず知らずのうちに情報共有しているはず。Faculty Visitでは、早稲田のファカルティメンバーが学生寮を訪れ、プロの研究者としてわかりやすく課題を提供してくれます。全く新しい分野に感じる興味は自分の専門領域と無関係ではありません。幅広い分野にわたるアンテナはさっさと将来役立ちます。



### ● Career Seminar

働くことのイメージをもつことは簡単ではありません。キャリアセミナーでは、協力企業から、若手社員を中心に就労して頂く、情報交換の機会を設けてゆきます。あこがれの先輩を見つめること、それが“あこがれの自分”をイメージする近道です。

SIプログラムの費用の一部は、協力企業、早稲田大学校友会、およびWASEDAがポーターズ倶楽部からの寄付金によって賄われます。協力企業からは、経済的なサポートに加え、SIプログラムに先輩社員をアシスタントやアドバイザーとして派遣して頂く予定です。有意義な学生生活を送るために、あるいは自らのキャリア形成を考える上で貴重なアドバイスを頂くことができます。また、協力企業には、PBL (Project Based Learning) あるいは Problem Based Learning) も提供頂きます。

また、早稲田大学の約59万人の卒業生は様々な地域で、多様な分野で広く活躍しています。豊富な経験を得た、でも身近な先輩をWISHに見え、後輩だからこそ伝えたい、とおきのお話をうかがいます。未来の自分、キャリアパスを考えるものさしを構築してゆきます。



## Award

SIプログラムで顕著な成果を挙げた寮生には、海外でのビジネス体験などの機会を提供します。もちろん、費用は大学が負担します(保険料等、一部本人負担があります)。海外ビジネスに直接ふれることは、海外旅行では決して得られない貴重な体験を提供してくれることで。SIプログラムで身につけた能力をいかに高く発揮して、目標をストップアップしよう。

また工場見学や実務体験など広く参加者を募るエクスクーリションも実施する予定です。

### 台湾研修 (2013年3月実施)

ミッション 「日本の地域の特産品の魅力を台湾へ伝達せよ！」

人気の老舗抹茶ソフトクリームに日本の文化をうったえるトッピングを考案し、台湾で販売せよ! 材料も持ち込んで、学生自ら会場で作りました。与えられたミッションを果たすため、事前研修で台湾の歴史・文化・人種といった地域特性と日本の魅力についてリサーチ。当日は台湾の一大ファッションイベント「SUPER GIRLS FESTA in Taipei」で特設ブースを出展しました。優勝チームの賞品は1ヶ月間、台湾の統一阪急百貨台北店で特別メニューとして販売。ソフトクリームのトッピングという形で自分たちが表現した日本の文化が受け入れられるのか? 事前に自分たちが思い描いたストーリーどおりに進んだのでしょうか? (経営学専攻後援)



### 香港研修 (2013年8月実施)

ミッション 「新しい食サービスを創出し、香港マーケットを開拓せよ！」

日本の学生が提案する各店舗アサート。香港の店舗で販売し、マーケットを開拓せよ。事前研修ではテストキッチンを使ってアサートを開発。現地での食材調達、調合店の調査、店舗厨房での試作、現地社員との試食会開催、実際に店舗で提供し、リアルなフィードバックを得ました。果たして香港マーケットでビジネスチャンスを見いだすことができたのか? (経営学専攻後援)



# SIプログラム アワード



海外研修（販売体験）



国内研修（農作業体験）

- SIプログラムにおいて顕著な活動をした寮生には国内・海外でのビジネスシーン体験などの機会を提供。

**<<渡航費、宿泊費を支給>>**

- 2012年度に台湾、2013年は香港で実施。  
2014年度夏はマレーシアでの海外研修と福岡地元企業でのインターンシップ実施。



# 寮内イベント（一例）



新寮生歓迎会

# 寮内イベント（一例）



七夕パーティ



# 寮内イベント（一例）



カレーセミナー



# 寮内イベント（一例）



カレーセミナー



# 寮外イベント（一例）



スポーツ大会



WASEDA University

# 地域連携（一例）



近隣清掃活動

# 地域連携（一例）



近隣公園でのイルミネーション参加



# 地域連携（一例）



東京子供図書館とのプログラム連携



WASEDA University

寮生達は世界中からWASEDAに集った精鋭たちと共に暮らし、グローバルなネットワークを展延しています。

